

入札に勝つ“提案”のコツを知っていますか？

CPDS

16

ユニット

日時：平成23年11月8日（火）、9日（水）9：00～17：00

会場：愛知県建設会館（名古屋市中区栄）

定員：30～40名

参加費：22,000円（2日間）

昼食代を含みます

1日のみ参加の場合は、CPDS8ユニットで
参加費は12,000円となります。

講師：(株)総合評価支援センター

代表 永妻勝義

「なにをどう書くのか、その
ポイントをわかりやすく、てい
ねいに説明します。」

<第1日目> 11月8日（火） 事例から学ぶ施工計画

<総合評価方式の基礎から応用まで> 事例中心の講義形式：9：00～17：00 定員：40名

- (1) 総合評価方式の3つのポイント……この書類づくりで絶対に守らなければならない鉄則があります。
- (2) 総合評価方式の「施工計画」の書き方……発注者が知りたいことを簡潔にポイントを押さえた文章にする基本形です。
- (3) 工程管理・品質管理の事例研究……工程管理、品質管理のまとめの原則と実際の事例による問題点を見ていきます。
- (4) 安全管理・環境管理の事例研究……安全管理、環境管理では現場調査が基本です。その事例を学んでいきます。

<第2日目> 11月9日（水） 施工計画作成の実習

<現場の問題抽出から施工計画作成まで> グループ形式の実習：9：00～17：00 定員：30名

- (1) 問題点の発掘……実際の公告物件をテーマにまず現場の施工上の問題点をなるべくたくさん探し出します。
- (2) 重要ポイントの絞り込み……たくさんの問題点の中から施工計画や技術提案のテーマを5件程度絞り込みます。
- (3) 対策の練磨……絞り込んだテーマについてその対策をいくつも出していきます。
- (4) 計画書の作成⇒相互発表⇒質疑応答……検討結果を施工計画の文書にまとめ、各チームの成果を発表します。

主な研修実績：官庁（九州地方整備局、宮城県庁、岐阜県建設研究センター、和歌山県庁、熊本県建設技術センター、（財）港湾空港技術サービスセンター、（財）経済調査会、九州電業協会はじめ、電業協会、設備業協会；建設業協会（岩手・秋田・宮城……京都・大阪・兵庫・高知・福岡・沖縄など）

お申込みは下記の用紙にご記入の上、FAX送信してください。受講票を送ります。

送信先：FAX 03-5542-8122 <https://sogo-hyoka.jp>

会社名	
申込み者（所属）	（氏名）
所在地（〒 - ）	
電話（ ） -	FAX（ ） -
e-mail: @	
参加者	

愛知

 2日間コースに
参加します。

CPDS 16 ユニット

 第1日だけ
参加します。

CPDS 8 ユニット

 第2日だけ
参加します。

CPDS 8 ユニット